

事業番号	16 01 16	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	犯罪捜査活動費			担当課	部局	警察本部	
					課・室	刑事企画課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	police-keijikikaku@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり		実施期間	S29 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	県民の安全な日常生活を脅かす犯罪の早期検挙・解決を図る。					
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪が広域化、巧妙化するなど、治安を取り巻く環境が大きく変化している中、刑法犯認知件数は平成14年(2002年)から13年連続で減少している。 ○ 平成26年中、県民に不安を与える重要犯罪の検挙率は65.9%(平成25年～平成26年の平均値は、68.1%)であり、長野県総合5か年計画に示す目標数値(平成29年までに70%)に達していない。 					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法、刑法、刑事訴訟法、犯罪捜査規範				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	○ 県民が不安を感じる重要犯罪(殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ)の検挙率を70%に設定。(設定理由:長野県総合5か年計画に掲げた数値目標)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H28事業実績		
				H28		H29
				(当初)	(決算)	(当初)
	1. 捜査技能伝承官の配置	直接	・捜査技能伝承官の配置(2名) ・後継者育成、捜査力の向上と現場執行力の強化	4,547	4,608	4,702
	2. 犯罪捜査活動に要する経費	直接	・犯罪の早期解決に必要な捜査用消耗品、捜査活動費等	25,126	19,803	39,607
	3. 適正な検視業務の推進	直接	・検視業務に要する検視資機材、検査料 ・死体調査等立会謝金、行政解剖謝金・検査手数料	13,358	11,676	12,990
	4. 犯罪鑑識用機材等の整備	直接	・犯罪鑑識用資機材、犯罪立証のための機材等の整備	33,727	33,097	12,280
	合計			76,758	69,184	69,579

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算	46,390	76,758	69,579				目標	成果	達成状況					
		補正予算							重要犯罪 の検挙率	(H25～26年 の平均) 68.1%	70.6%		70.0%	81.6%	達成	70.0%
		合計(A)	46,390	76,758	69,579											
	Aの財源	一般財源	28,494	56,008	43,936											
		県債														
		国庫支出金	17,877	20,731	25,627											
		その他	19	19	16											
		決算額(B)	40,794	69,184												
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01												
	概算人件費(C)	83	79	79												
概算事業費(B(A)+C)	40,877	69,263	69,658													

目標に対する成果の状況 重要犯罪の検挙率は、81.6%と目標を上回る成果が得られたが、重要犯罪の認知件数は2年連続で増加し、罪種別では、強盗が77.8%(前年比-3.5%)、放火が66.7%(前年比-26.2%)と、罪種により検挙率が減少しており、十分な成果は得られていない。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 治安を取り巻く環境の変化に応じ、広域化、巧妙化する犯罪に対応するため、継続して捜査力の向上や現場執行力の強化、科学捜査の推進等を図り、県民の安全な日常生活を脅かす犯罪の早期検挙・解決を図りたい。
--------------------	--